

「誇りを持ち魅力あふれ、安心して信頼される歯科医師会」を目指す歯科医師会の取り組み-2：プロセス評価

○梶谷 彰¹⁾、筒井昭仁²⁾、福沢厚志¹⁾、吉川 容¹⁾、住吉輝雄¹⁾、梶原 浩¹⁾
¹⁾社団法人粕屋歯科医師会、²⁾福岡歯科大学口腔保健学講座

要約：2008年4月より答申書「粕屋歯科医師会21世紀プロジェクト」(前報1)を踏まえて会員事業、地域事業、機構改革のそれぞれの行動目標に沿って事業を進めている。本年3月末で計画した行動の79%が「実施済み」「実施決定」となっている。(索引用語：歯科医師会、改革、プロセス評価)

口腔衛生会誌 60 (4), 2010

推進態勢：

前報1で整理した行動目標全21(後に18に修正：後述)について個別の活動計画を立て、それに沿って事業の実現化を行っている。実現化には従来からの単独の委員会では間に合わないものが多く、委員会を横断・包含するかたちで3つの合同委員会(会員事業、地域事業、機構改革の委員会)を新たに設け、課題実現の中核とした。さらに全体の進捗をマネジメントする特別委員会をつくり、実践とそのプロセス評価を行っている(図)。

推進状況と評価：

<2008-09年度>

3つの合同委員会で担当する行動目標の優先順位付けを行い、最初に取り組むべきものとして、会員事業で(1)歯科衛生士確保、(2)医療事故処理システムの効果的運用を、地域事業で、(3)地域社会に対する本会のアピール、(4)妊産婦口腔管理システムの構築、(5)安心・安全計画、機構改革で(6)会員の意識改革、(7)会の事業・運営の再構築の7つを選定した。次に各行動目標について現状を確認し、ポストイットを使って具体策のアイデアを書き出し、優先順位付けを行い48の活動計画を作成した。これらを順次実施に移していった。なお、地域事業の「地域社会に対する本会のアピール」の活動計画のひとつであった「会員診療所へのAED設置」をふくませ「安全・安心計画」として地域事業の8つ目の行動

目標に格上げした。また、機構改革の7つの行動目標を3つに整理統合する変更を行った。その結果、行動目標は、会員事業：7、地域事業：8、機構改革：3の全18となっている。

<2010年3月末>

全活動計画48の内、いまだ検討前の段階にある10以外の38が順次実行に移されている。その内2010年3月末で「実施済み」「実施決定」となったものが30(78.9%)となった(表)。特に、AEDの全会員診療所への設置、講習受講の様子は写真入りで新聞紙上に紹介されたこともあり、全医院の「子ども110番」掲示などと共に地域に対する強力な「安全・安心」メッセージとなっている。

まとめ：

10年間で全18(当初は21)の行動目標について活動計画を作り実施していく予定であるが、最初の2年余の段階で7つの行動目標の38の行動計画を作成、検討し、これらを順次実行に移してきている。その結果、30が「実施済み」「実施決定」となっており、良好なプロセスをたどっている。

2010年度は、さらなる推進態勢強化のため、3つの合同委員会を部(会員事業部、地域事業部、運営管理部)に昇格することを検討しており、将来構想「誇りを持ち魅力あふれ、安心して信頼される歯科医師会」の実現に向けて精力的に活動を進めている。

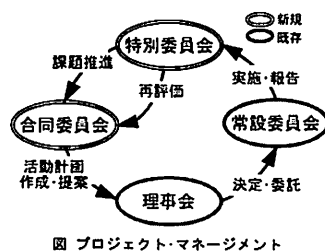


表 各課題における活動計画の進行状況 (2010年3月末)

プロセス評価 (進行度)	地域 事業*	会員 事業	機構 改革	計
理事会で承認され 実施済み or 実施決定 (75.0%)	12 (42.9%)	3 (42.9%)	15 (100%)	30 (78.9%)
実施に向けて 具体策検討中	4	2	0	6
理事会で検討 の結果、中止	0	2	0	2
行動計画数 (計)	16	7	15	38
検討前の段階	5	4	1	10

地域事業*：安全・安心計画を含む